記者発表資料

令和２年７月１４日
浪　　江　　町
福島県相双建設事務所
国土交通省磐城国道事務所

道の駅「なみえ」オープニングセレモニーを開催します

今回は一部施設「地域振興施設」をオープン。
「地場産品販売施設」は１月頃オープン予定。

浪江町では、震災からの復興の拠点として、道の駅「なみえ」を国・県・町の一体型整備で進めております。

この度、道の駅「なみえ」開業にあたり、下記のとおりオープニングセレモニーを開催いたします。

１．日　　時：令和２年　８月　１日（土）　９：４０～１０：００
２．場　　所：双葉郡（ふたばぐん） 浪江町 大字（おおあざ） 幾世橋（きよはし） 字（あざ） 知命寺（ちめいじ）　地内
３．主　　催：浪江町、福島県相双建設事務所、国土交通省磐城国道事務所
４．式典内容：　○ 主催者代表あいさつ（浪江町長）
　　○ 来賓祝辞
　　○ 駅長からのあいさつ
　　○ テープカット
５．そ の 他：取材を希望する報道機関は浪江町産業振興課に事前連絡をお願いします。

発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発進課、
　　南相馬記者クラブ　　各社

≪問い合わせ先≫
○浪江町　産業振興課　商工労働係
　Tel　０２４０－３４－０２４７
　　主幹兼課長補佐　蒲原（かんばら）　文崇（ふみたか）
　　副主査　大柿（おおがき）　光史（みつふみ）
○福島県　相双建設事務所　企画管理部
　Tel　０２４４－２６－１２０２
　　企画管理部長　籏野（はたの）　直広（なおひろ）

○国土交通省　東北地方整備局　磐城国道事務所
　Tel　０２４６－２３－２２１１（代表）
　　副所長（管理）　十枝内（としない）　美範（よしのり）

◎ 会場及び駐車場案内図

藤橋
台
西台
北幾
式典会場及び駐車場
万海
権現堂
幾世橋
浪江町役場
浪江駅
出典：地理院地図に式典会場等を追記して掲載

◎ 道の駅「なみえ」施設概要

〇復興のシンボル施設として、住民同士をつなぐ交流施設機能と生活を支える飲食店や買い物施設を併設
〇道路情報だけでなく、地域の観光情報、被災経験や被災地復興の現状などの地域観光情報を来訪者に幅広い視点から提供
〇福島県内　３４番目の道の駅
〇浪江町スマートコミュニティ事業展示コーナーを設置
（純水素燃料電池、太陽光発電、太陽熱温水設備、風力発電など）

道の駅「なみえ」の概要

（１）施設の名称　：　道の駅「なみえ」
（２）所　在　地　：　浪江町大字幾世橋字知命寺６０
（３）敷 地 面 積　：　約３４，０００㎡
　　駐車場台数　小型車１０３台、大型車２２台、身障者用３台
（４）建 屋 面 積　：　約２，９００㎡
（５）施 設 概 要　：　敷地内に、第１期整備「地域振興施設」と第２期整備「地場産品販売施設」の２つを建設します。
　　今回オープンする施設は「地域振興施設」

≪道路施設≫　駐車場、交通情報施設
≪商業施設≫　フードコート、ベーカリー、産地直売所など
≪公共施設≫　交流サロン、地域・観光情報発信施設、郷土料理研修室、キッズスペース、大会議室など
※「地場産品販売施設」は、来年１月頃オープン予定
伝統的工芸品「大堀相馬焼」の展示・販売・陶芸体験、日本酒の製造・販売、酒蔵見学ができる施設を整備。